

第4号様式(表)

特定操縦免許制度に係る乗船履歴証明書(自己証明用)

(申請者)

氏名		乗船期間中の 勤務先	職名	
本籍の都道府県名			名称	
生年月日(西暦)			所在地	
現住所			電話番号	

地方運輸局長
運輸支局長 殿
海事事務所長

私の乗船履歴は裏面記載のとおり相違ないので認定願います。

(申請者名)

(記名)

【追加証明】

1. 他の船舶所有者が証明者である場合

証明者の氏名		証明者の 所有船舶	船舶番号	
証明者との間柄			船種	
証明者の現住所			船舶名	
職業			総トン数	G/T
勤務先	名称		船舶の用途	
	所在地		航行区域又は 従業制限	
	電話番号			
	職名			

地方運輸局長
運輸支局長 殿
海事事務所長

_____の乗船履歴は裏面記載のとおり相違ないことを証明します。

(申請者名)

____年 ____月 ____日

(記名)

2. 申請者に代わって船舶を管理するものが証明者である場合

証明者の氏名		勤務先	職名	
証明者との間柄			名称	
証明者の現住所			所在地	
職業			電話番号	

地方運輸局長
運輸支局長 殿
海事事務所長

私は、裏面の表に記載してある船舶を申請者に代わって管理し、その乗船履歴は同表のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日 (記名)

3. 市町村（特別区を含む。）の長が証明者の場合

地方運輸局長
運輸支局長 殿
海事事務所長

の乗船履歴は、裏面記載のとおり相違ないことを証明した。



(申請者名)

4. 特定操縦免許制度に係る乗船履歴の確認事務の取扱いについて（令和6年3月29日国海技第621号）2. ロに規定する特段の事情により申請者が所属する団体が証明者する場合

証明者の氏名		所属団体	名称	
証明者との間柄			所在地	
証明者の現住所			電話番号	
職名				

地方運輸局長
運輸支局長 殿
海事事務所長

当 所属の の乗船履歴は、裏面記載のとおり相違ないことを証明します。

(団体名) (申請者名)

年 月 日 (記名)

第4号様式（裏）

乗船 順位	船舶名	船舶所有者	総トン数	航行する 区域	職名	乗船した年月日	下船した年月日	乗船期間
1						年 月 日	年 月 日	年 月 日
2						年 月 日	年 月 日	年 月 日
3						年 月 日	年 月 日	年 月 日
4						年 月 日	年 月 日	年 月 日
5						年 月 日	年 月 日	年 月 日
6						年 月 日	年 月 日	年 月 日
7						年 月 日	年 月 日	年 月 日
8						年 月 日	年 月 日	年 月 日
9						年 月 日	年 月 日	年 月 日
10						年 月 日	年 月 日	年 月 日
11						年 月 日	年 月 日	年 月 日
12						年 月 日	年 月 日	年 月 日
13						年 月 日	年 月 日	年 月 日
14						年 月 日	年 月 日	年 月 日
15						年 月 日	年 月 日	年 月 日
16						年 月 日	年 月 日	年 月 日
※照合者認印		※（認定）			年 月 日	期間の合計		年 月 日

注1. ※欄は記入しないでください。

注2. 最新の乗船から順次さかのぼり認定可能な乗船期間の合計が1年2か月程度になる分まで記入してください。

注3. 記載事項が多いときは、適宜二葉以上にわたって記載してください。

注4. 乗船した日と下船した日は、いずれも期間に算入してください。ただし、同一日であるときの乗船期間は、1日となります。

注5. 証明者が法人である場合は、その代表者氏名で証明してください。

注6. 官公署の船舶に乗り組んだ履歴は、この様式では証明できません。